

委員会報告

厚生文教委員会に審査付託された議案第57号、「標茶町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について」は、審査の結果、原案可決すべきものとの報告を受け、本定例会で可決されました。



第3回臨時会 (12月22日)

議案第76号

令和7年度標茶町一般会計
補正予算(第4号)

1億6409万5千円を追加し、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付



広報作業風景

- ・金の活用と物価高対応子育て応援手当を実施
- ・町民生活支援と町内経済活性化を目的として一人あたり2万円の地域商品券の発行
- ・介護・障害福祉事業者支援として1事業所10万円を支給
- ・生活困窮世帯に生活支援として1世帯1万円を支給
- ・物価高対応子育て応援手当は一人2万円の追加支給

◆◆◆ 令和7年 第4回定例会賛否一覧 ◆◆◆

※これ以外の議案等は全員一致です。

議員名 議案等の内容	深見 迪	櫻井 一隆	本多 耕平	鈴木 裕美	鴻池 智子	齊藤 昇一	黒沼 俊幸	長尾 式宮	松下 哲也	渡邊 定之	類瀬 光信	菊地 誠道	結 果
議案第 68 号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	×	×	○	×	×	○	×	欠	○	×	×	／	原案否決
意見書案第 14 号 衆議院の定数削減に関する意見書	○	○	○	○	×	×	○	欠	×	○	○	／	原案可決

○ 賛成 × 反対 退 退席 欠 欠席 (議長は、可否同数以外の採決には加わりません。)

意見書

次の2件の意見書案が提出され、いずれも賛成多数で可決されました。意見書は議長名で国、道の関係機関へ送られました。

◆意見書第13号

クマ対策推進のために国の責任で予算措置の拡充などを求める意見書

今年は全国的にクマによる人的被害が多発しており、地域行事の中止や通学の送り迎えなど住民生活全般的に大きな影響を与えています。市町村において緊急銃猟制度が実施可能となったが、円滑な運用と実施ができるように必要な制度改善と財政支援の強化等を求めるものです。

◆意見書第14号

衆議院の定数削減に関する意見書

国会においては衆議院の定数削減を強行することなく、比例代表定数を確保し、民意を正確に反映する選挙制度構築に向け、本格的議論を開始する事を求めるものです。

第四回定例会 議会日誌から

十月二十一日	総務経済委員会所管事務調査
十月二十二日	厚生文教委員会所管事務調査
十月三十一日	釧路北部消防事務組合第4回臨時会
十一月四日	標茶町財政健全化調査特別委員会
十一月二十日	釧路町村議会議員研修会
十一月二十八日	議会運営委員会
十二月二日	第4回定例会
十二月二日	総務経済委員会
十二月二日	厚生文教委員会
十二月二日	議会運営委員会
十二月三日	広報委員会
十二月三日	全員協議会
十二月十八日	広報委員会
十二月十九日	釧路町村議会議長会12月定例会
十二月二十二日	議会運営委員会
十二月二十二日	第3回臨時会
十二月二十二日	全員協議会
十二月二十二日	標茶町財政健全化調査特別委員会
十二月二十二日	厚生文教委員会条例審査
十二月二十四日	広報委員会
一月八日	広報委員会
一月十三日	広報委員会



令和8年 多和平 初日の出

謹賀新年

菊 類 渡 松 長 黒 齊 鴻 鈴 本 櫻 深
地 瀬 邊 下 尾 沼 藤 池 木 多 井 見
誠 光 定 哲 式 俊 昇 智 裕 耕 一
道 信 之 也 宮 幸 一 子 美 平 隆 迪

編集後記

議会だより第143号をお届けいたします。

12月8日に発生した青森県東方沖地震や14日から15日の大雪による停電などで町民生活に影響がありました。自然災害が相次ぐ中で、改めて防災・減災対策の重要性を共有する機会となりました。

一般質問では、8名の議員から16件に及ぶ質問が行われ、住民生活に直結する課題について幅広い視点から議論が交わされました。また、総括質疑では3名の議員により活発な意見交換がなされ、政策の方向性や課題がより明確になりました。あわせて、当日は中学生39名が議会を傍聴し、地方議会の役割や民主主義の大切さを学ぶ貴重な機会となったと思います。今後、議会での議論を通じて、安心・安全な地域づくりに向けた取り組みが着実に進められることを期待しています。まだまだ寒い日が続きます。皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。これからも、皆様の声を力に、引き続き分かりやすい広報を築いてまいります。

(文責・鴻池 智子)